

.....

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2. 体験した事例の名称	交通事故（普通乗用車単独事故で電柱に衝突）
3. 体験した事例の中心的要素	電柱に衝突し高圧電線（6600V）が道路をふさいだ状態であった。その直ぐ付近に傷病者有り。その時点では電線は道路に接地がなく送電停止はなかった。
4. 体験した事例の原因・理由	現場到着時の、傷病者の状態は重症で送電停止を待つ時間がなかった。また、関係機関との連絡がうまく取れなかった。

.....

1. 体験した事例の直接的な原因	
------------------	--

.....

1. 発生日時	平成 18 年 3 月 25 日	午前 7 時頃
2. 発生した当時の天候	晴	
3. 発生した活動現場	屋外：道路横法面	
4. 体験した事例の種類		
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	死亡していた（させていた）だろう。	
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）		
7. 事例体験時の活動	救助、現場活動初期、 []	
8. (7 の活動中) どのような作業中に発生したか	救出準備作業、	
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。		

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者 A	年齢[36]歳、 勤続年数[13]年、 現場経験年数[1] 年、 階級[消防士長]、 同様の活動 [1 年に数度]、 任務 [車長]
○当事者 B	年齢[29]歳、 勤続年数[10]年、 現場経験年数[2]年、 階級[消防士]、 同様の活動 [1 年に数度]、 任務 [機関員]
○当事者 C	年齢[27]歳、 勤続年数[5]年、 現場経験年数[2]年、 階級[消防士]、 同様の活動 [1 年に数度]、 任務 [隊員]
その他 (当事者が 4 人以上の場合)	3 名の救助隊員が支援隊として、活動に途中から参加する。

1 1 . 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過 1	A	到着後、法面上に不安定していた車両の確保指示を行なう。	
経過 2	B	電線接触に注意しながら資機材搬送、活動を実施する。	
経過 3	C	Bと同じ。	
経過 4	A、B、C	送電が停止しているか分からない状態での活動を継続実施する。	
経過 5	支援隊	先着隊と合同で活動救助終了。	
経過 6			
経過 7			
経過 8			
経過 9			
経過 10			

【その事例発生時の状況について】

- 事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思うか？
ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

危険情報を把握、予見できた。周囲の視界が確保できていた。たまたま、負傷事故にならなかった。

- ## ○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	はい
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	はい

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c . 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	はい
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	はい

d . 心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○ 装備・資機材について

e . 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○ 活動環境について

f . 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g . 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	はい
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	はい
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h . 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	はい
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○ 指揮・管理について

i . 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	はい
・指示内容に誤り・偏りがあった。	はい
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k . 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	はい

○ その他

l . その他の理由があった。

--